

ぶらり
えどがわ

桜旅

江戸川区
桜ガイド
EDOGAWA
SAKURA
GUIDE
BOOK

公益財団法人
えどがわ環境財団

目次

桜の見どころ20選	2
小松川千本桜	3
新川千本桜	5
旧中川	7
都立大島小松川公園	7
小松川境川親水公園	8
一之江境川親水公園	8
都立宇喜田公園	9
宇喜田さくら公園	9
行船公園	10
都立葛西臨海公園	10
総合レクリエーション公園	11
新左近川親水公園	11
古川親水公園	12
篠田堀親水緑道	12
篠崎水門	13
鹿骨さくら公園	13
都立篠崎公園	14
興農親水緑道	14
小岩公園	15
親水さくらかいどう	15

「えどがわ桜守」に参加しよう	21
見ごろ(東京)	22
引用・参考文献等	22

桜の見どころ20選

江戸川区には約40種、15,000本の桜があります。代表的な桜の名所20選を紹介します。えどがわ環境財団は江戸川区とともに桜のまちづくりを進めています。自分好みの散策コースを見つけて楽しんではいかがでしょう。

桜の名所



小松川千本桜

MAP
1

荒川スーパー堤防の整備により生まれた延長約2kmにおよぶ都内有数の桜の名所です。春の訪れとともにソメイヨシノなど1,000本を超える桜を楽しむことができます。地域の人々がつくる「小松川千本桜を愛する会」が1,000本の桜を守っています^{*1}。人々と流れる荒川、広がる大空、そして咲き誇る千本の桜がつくるダイナミックな風景。春の一日を荒川の風に吹かれながら、ぶらりと「小松川千本桜」を歩いてみませんか。

*町会、自治会や各種団体で結成された「小松川千本桜を愛する会」は、施肥や清掃活動などを行う「育樹大会」、開花を祝う「小松川千本桜まつり」を毎年開催し、平成20年には「さくら功労者」、平成24年には「手づくり郷土賞」を受賞しています。

- 所在地／小松川3丁目13番先から小松川1丁目1番先まで
- アクセス／都営新宿線「東大島駅」 小松川口より徒歩3分
- 駐車場／都立大島小松川公園に有り



新川千本桜

新川は徳川家康によって行徳の塩を船で江戸に運ぶ「塩の道」として整備され、やがて江戸と北関東や東北地方を結ぶ舟運の大動脈として賑わいました。自動車交通の発達は新川の舟運を衰退させましたが、近年の治水事業により新川は延長約3kmの豊かな水辺空間に生まれ変わりました。この事業では地域の人々から浄財が寄せられ多くの桜が植えられました^{*2}。川面に映る満開の桜を眺めながら新川の歩んだ歴史に思いを馳せて見ませんか。なお、中流部にある「新川さくら館」では飲み物や伝統工芸品などが販売されており、お休み処としておすすめです。

※町会、自治会や各種団体によって結成された「新川千本桜の会」が毎年、「新川千本桜まつり」や「健康ウォーキング大会」を開催し賑わっています。平成28年には「さくら功労者賞」を受賞しました。

- 所在地／船堀2・3・6・7丁目、江戸川15・6丁目、北葛西1・5丁目、中葛西1・2丁目、東葛西1丁目、宇喜田町地内
- アクセス／都営新宿線「船堀駅」南口より徒歩5分
- 駐車場／有り





旧中川 MAP 3

歌川広重の「名所江戸百景」にも描かれた景勝地です。戦後の急激な都市化は水質の悪化や地盤沈下とともに水害をもたらしましたが、治水事業等によって旧中川は美しい水辺に甦りました。岸辺にはソメイヨシノなど多くの桜が植えられています。JR総武線鉄橋付近の早咲きのカワヅザクラは、東京スカイツリーを背景とする桜の撮影スポットとして新聞等でも報道される桜の名所となっています。



- 所在地／平井・小松川
- アクセス／都営新宿線「東大島駅」小松川口より徒歩1分
JR総武線「平井駅」南口より徒歩15分
- 駐車場／都立大島小松川公園に有り

小松川境川親水公園 MAP 5

「よみがえる清流」をテーマに整備された延長約4kmの親水公園です。隣接する中央森林公園や東小松川公園には桜の季節になると多くの人々がお花見に訪れます。地域の皆さんでつくる「小松川境川親水公園を愛する会」は長年にわたり清掃活動を行うなど美しい風景を守っています*。上流部の中央森林公園には江戸川区の桜の開花を告げるソメイヨシノの指標木があります。

*「小松川境川親水公園を愛する会」は清掃作業などの愛護活動が認められ平成9年には「みどりの愛護功労者」建設大臣表彰、平成17年には「手づくり郷土賞大賞」を受賞しています。



- 所在地／中央4丁目・本一色1丁目から西小松川町
- アクセス／JR総武線「新小岩駅」南口より都バス【新小21】西葛西駅行き
「江戸川区役所」下車 徒歩3分



都立大島小松川公園 MAP 4

東京都の防災事業として整備された広大な草広場のある公園です。園内にはソメイヨシノをはじめ様々な品種の桜が植えられ、東側は小松川千本桜、西側は旧中川という二つの桜の名所と接する都内有数のお花見公園です。



- 所在地／小松川1丁目、江東区大島9丁目
- アクセス／都営新宿線「東大島駅」より徒歩3分
- 駐車場／有り

一之江境川親水公園 MAP 6

「野川の再生」をテーマに整備された延長約3kmの親水公園です。小魚などが泳ぐ自然豊かな川で、東京であることを忘れるようなどかな風景が広がっています。上流には「一之江分教場の杜」や「一之江抹香亭」などの休憩スポットがあり、下流部にはお花見スポットの「二之江さくら公園」が隣接しています。地域の皆さんでつくる「一之江境川親水公園を愛する会」は長年にわたり清掃活動を行い、この美しい風景を守っています*。



- 所在地／一之江1丁目一番先から船堀6丁目10番先まで
- アクセス／都営新宿線「船堀駅」南口より 徒歩11分

都立宇喜田公園

MAP
7

身近なスポーツから自然観察まで多彩なレクリエーションが楽しめる公園です。園内にはソメイヨシノ、シダレザクラなどの様々な桜が植えられています。隣接する区立行船公園とともに春の一日を楽しむことができます。



- 所在地／北葛西3丁目、宇喜田町
- アクセス／都営新宿線「船堀駅」より 徒歩15分
東京メトロ東西線「西葛西駅」より 徒歩13分
- 駐車場／有り



行船公園

MAP
9

昭和8年に東京府議会議員の田中源氏が地域のために土地を東京市に寄贈したことが、この公園のはじまりです。北側には日本庭園の「平成庭園」、南側には「自然動物園」などがあります。桜の季節には日本庭園の池のほとりにある見事なシダレザクラや自然動物園前の桜広場などに多くの人々が訪れます。



宇喜田さくら公園

MAP
8

子供たちに人気の大型遊具と自由広場があります。毎年開催される地元主催の春の桜まつりは多くの人々で賑わっています。また、公園に接する南側の通りは美しい桜のトンネルとなり、満開の季節の通り抜けは格別です。



- 所在地／北葛西5丁目20-1
- アクセス／都営新宿線「船堀駅」より 徒歩20分
東京メトロ東西線「西葛西駅」より 徒歩22分



都立葛西臨海公園

MAP
10

大空のもとに紺碧の海を望む広大な公園です。大観覧車、葛西臨海水族園、人工なぎさなどがあり、春の桜の季節を一日楽しむことができます※。また水上バスも運航しており、竹芝や浅草と結ばれています。

※人工なぎさは葛西海浜公園となります。



- 所在地／臨海町6丁目先
- アクセス／JR京葉線「葛西臨海公園駅」より 徒歩1分
- 駐車場／有り

写真©Edogawa

総合レクリエーション公園

MAP
11

土地区画整理事業によって生まれた約24万m²の総合公園です。西葛西駅前の「子供の広場」から、旧江戸川に隣接する「なぎさ公園」まで、東西約3kmにわたり13の公園が連なり、ソメイヨシノや早咲きのカワヅザクラなど多くの桜を楽しむことができます。



- 所在地／西葛西6丁目11番地から南葛西7丁目3番地
- アクセス／東京メトロ東西線「葛西駅」より 都バス【葛西21】コーシャハイム南葛西行き 「なぎさニュータウン」下車 徒歩1分
- 駐車場／有り



古川親水公園

MAP
13

多くの都市河川が経済成長とともにドブ川と化し埋められる中で、「古川に再び清流を」という人々の声により、「親水」という新しい概念のもと生まれた全国初の親水公園です。地域の人々がつくる「古川を愛する会」は、長年にわたり清掃活動などの愛護活動を行っています*。のどかな清流のもと多くの桜を見るることができます。

*「古川を愛する会」は平成9年に「みどりの愛護功労者」建設大臣表彰を、平成22年には「緑綬褒章」を受賞しました。



■所在地／江戸川6丁目

■アクセス／都営新宿線「一之江駅」より 都バス【新小29】葛西駅行き 「古川親水公園」下車 徒歩1分

写真 ©Edogawa

新左近川親水公園

MAP
12

バーベキュー場、カヌー場、ラグビー場などがあり、都会の水辺を活かした大型のレクリエーション公園です。のんびりと釣りを楽しむ人も多く、オオシマザクラやソメイヨシノを中心とした桜の名所となっています。



写真 ©Edogawa

- 所在地／臨海町2・3丁目先
- 新左近川親水公園のアクセス／P1:200台収容の駐車場があります。P2:37台収容の駐車場があります。
- 駐車場／有り

篠田堀親水緑道

MAP
14

都市化の波によってドブ川と化した水路を、かつての美しいせせらぎと桜並木に再生したものです。沿川の人々によって結成された「篠田堀親水緑道を愛する会」による長年の清掃活動が清らかなる流れと桜を守っています**。

*「篠田堀親水緑道を愛する会」は平成22年に「みどりの愛護功労者」国土交通大臣表彰、平成27年に「さくら功労者」を受賞しました。また、有志による日々の桜守り活動(根の保護や樹名板づくりなど)が桜の健康を支えています。

- 所在地／下篠崎町15番地先から東篠崎町2丁目2番地先まで
- アクセス／都営新宿線「篠崎駅」南口より 京成バス【小72】一之江駅行き 「王子マテリア」下車 徒歩3分





篠崎水門

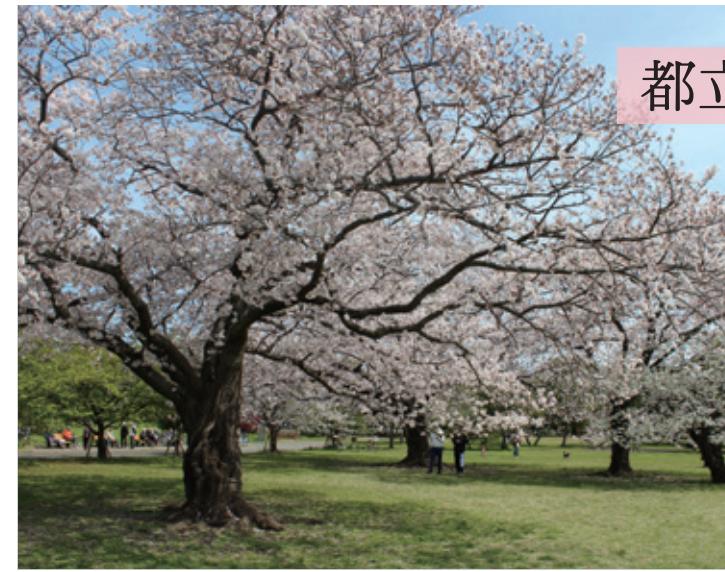
MAP
15

正式には「江戸川水閘門」という名称です。明治38年の日露戦争戦勝記念として、地元の人々によって篠崎堤(江戸川の堤防)に多くの桜が植えられました。やがて「篠崎堤の桜」として都内でも有名な桜の名所として多くの人々が訪れるようになりました^{*}。しかし、その後の河川事業等とともに多くの桜が姿を消しましたが、篠崎水門付近には、今でも当時の面影をとどめる桜を見ることができます。川面に枝を伸ばす満開の桜、黙然とたたずむ水門。日本の歴史を伝える桜の名所です。

*昭和7年に設けられた「篠崎堤の桜」の記念碑は篠田堀親水緑道の下流部に移されており見ることができます。

■所在地／東篠崎1丁目11番地先

■アクセス／都営新宿線「篠崎駅」南口より 京成バス【小72】一之江駅行き
「スポーツランド入口」下車 徒歩10分



都立篠崎公園

MAP
17

東京都と千葉県との境を流れる江戸川の堤防に接する広大な公園で、草地が心地よい自由広場、また野球場やテニスコートなどの運動施設を備えています。四季折々の樹木や草花に触れ合える東京都を代表する公園のひとつです。桜の季節には多くの人々がお花見に訪れ賑わいます。



鹿骨さくら公園

MAP
16

土地区画整理事業によって生まれた静かな住宅地にある公園で、広場の周りにはソメイヨシノが植えられ、地域に愛されるお花見公園です。



興農親水緑道

MAP
18

かつて農業用水が流れた水路です。都市化により一時期は水質が悪化しましたが、親水緑道として再整備され美しいせせらぎを取り戻しました。早咲きのカンヒザクラが3月中旬ころに見ごろとなります。

■所在地／鹿骨1丁目45番1

■アクセス／JR総武線「小岩駅」南口より 瑞江駅行き
京成バス【小76】「鹿骨一丁目」下車 徒歩2分



小岩公園 MAP 19

かつて北原白秋が居を構えた閑静な住宅地にある公園です。公園の一角にある茶室「甲和亭」の前には北原白秋の歌碑があります。園内には多くのソメイヨシノが植えられ地域に愛されるお花見スポットとなっています。



■所在地／北小岩6丁目43番1
■アクセス／京成本線「京成小岩駅」北口より 徒歩10分



親水さくらかいどう MAP 20

江戸時代には「佐倉街道」と呼ばれ江戸と佐倉を結ぶ重要な道でした。明治時代になると水不足に苦労していた地元農民が江戸川の水を引き込むために、この道に沿って水路を整備しました。今では小魚が泳ぐ桜並木が美しい水路として生まれかわりました。



■所在地／北小岩8丁目11番地
■アクセス／北総線「新柴又駅」より 徒歩7分
京成本線「京成小岩駅」より 徒歩12分



桜の紹介【見ごろ順】

3月上旬

①河津桜 (かわづざくら)



原木は伊豆半島の河津町・飯田典延邸にあり、1950年頃に野生していたものをここに移植したといわれています。寒緋桜と他種(大島桜?)との雑種と推定されます。河津町では、増殖して川沿いに多く植えたものが温暖な気候により2月下旬から1ヶ月以上にわたり開花し、観光名所となっています。

3月中旬

②寒緋桜 (かんひざくら)



中国南部、台湾に分布しています。沖縄の石垣島や久米島でも見られますが、外部から持ち込まれた可能性もあり、もともと自生していたものなのか分かれています。寒い時期から濃紫紅色の花を咲かせることからこの名がつけられました。この桜と日本産の桜との交雑により早咲きのカンザクラ系統や花色の濃い諸品種が生まれました。

③江戸彼岸〔向野〕(えどひがん〔むかいの〕)



3月中旬

江戸彼岸は本州、四国、九州に分布する野生種。東京方面で多く栽培され彼岸の頃に開花するのでこの名がつけられました。花柱基部、小花柄、葉柄などに毛が多く、がく筒がつぼ形であるという特徴があります。江戸彼岸と他種の雑種には、がく筒上部がくびれるという特徴がほとんどの場合現われています。江戸彼岸(向野)は富山県南砺市で発見された江戸彼岸です。花色が紅色であることと自生地に因んでこの名がつけられました。江戸彼岸はサクラ類てんぐ巣病にかかりないなど長命な野生種です。

⑤染井吉野(そめいよしの)



4月上旬

江戸時代末期に江戸染井村(現・東京都豊島区)の植木屋が「吉野桜」として売り出したと伝えられ、1900年に藤野寄命により染井吉野と名づけされました。大島桜と江戸彼岸の雑種と推定され、その起源については複数の説があり、明らかになっていません。サクラ類てんぐ巣病にかかるとともに、最近は増生症状の罹病樹が増加しているため、その対策が急務となっています。

④紅枝垂(べにしだれ)



3月中旬

枝垂桜の中で花色が濃紅色の品種ですが、個体によって紅色の濃さや花形および開花時期などに変異がみられるため、個体選抜による園芸品種化が課題となっています。

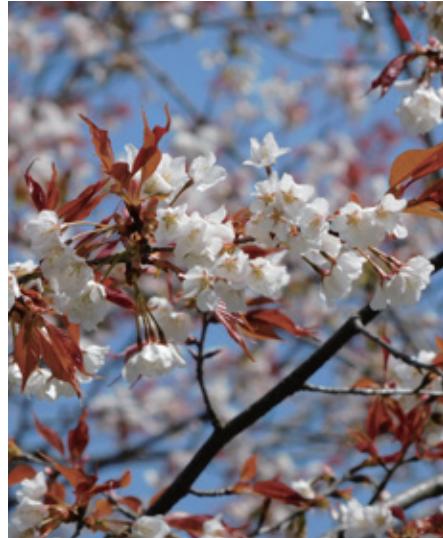
⑥大島桜(おおしまざくら)



4月上旬

伊豆諸島に分布する野生種で、房総半島や伊豆半島南部に多くみられるものは薪炭用に栽培されていたものが野生状態になったといわれています。葉や花が大きく、花に芳香のあるものも多く、形態や開花期などに多くの変異がみられます。里桜類に含まれる多くの品種のもとになった桜といわれ、他の桜との交雑によって生じたと思われる品種が多数知られています。

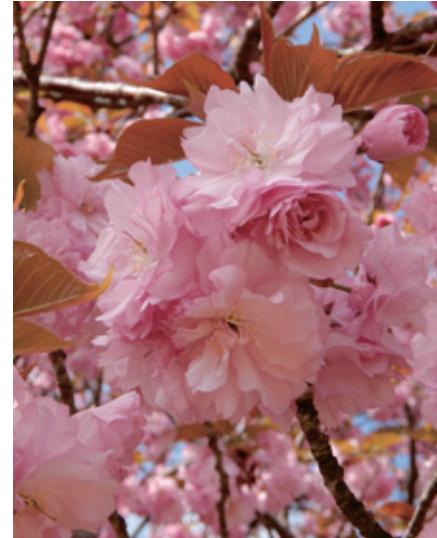
⑦山桜(やまざくら)



4月中旬

本州、四国、九州、朝鮮半島に分布する野生種です。成木の成葉裏面が帶白色になる特徴があります。古来より観賞の対象とされた桜で、奈良の吉野山は現在も有名な名所地です。

⑨関山(かんざん)



4月下旬

東京都江北村(現・東京都足立区)の荒川堤で栽培されていた品種です。花色が濃紅色で美しく、生育もよいので海外でも広く栽培されています。

また、お祝いの席で出される桜湯にはこの花の塩漬けが用いられます。

⑧普賢象(ふげんぞう)



4月下旬

東京都江北村(現・東京都足立区)の荒川堤で栽培されていた品種です。その名は室町時代から知られ、葉化した2本の雌ずいの先端が曲がっていて、その状態が普賢菩薩が乗っている象の鼻に似ているのでこの名がついたといわれています。

⑩御衣黄(ぎよいこう)



4月下旬

鬱金とともに特異な花色の品種として江戸時代から知られています。DNA解析により鬱金とは枝変わり関係にあることがわかりましたが、御衣黄として栽培されている中には、小輪で緑色の花が咲く個体と中輪で薄黄緑色の花が咲く個体があり、今後、整理が必要とされます。

「えどがわ桜守」に参加しよう

— だれでも、いつでも、どこでも —

江戸川区内の15,000本の桜を守るために多くの方が「えどがわ桜守」として活躍しています。

「この小学校にはソメイヨシノなど28本の桜がありますが、六十数年前に学校ができるときに地域の方々が持ち寄ったものだといいます。当時の人々の心遣いを考えると子供たちと大切にしなくては」。そう話すのは北小岩小学校の子供たちと一緒に桜守活動をする伊藤房代さん。花芽調査、肥料やりなど子供たちとの活動を話すときの伊藤さんの笑顔は満開の桜のようです。

また篠田堀親水緑道などで桜守活動を行うのは「篠崎桜を守る会」のみなさん。「根を守るために花壇づくりや手作りの樹名板の取り付けなどを行っています」と話すのはメンバーの五味川稔さん。五味川さんは桜の剪定枝を材料にした、手づくりの「桜のストラップ」を区民に配り、桜の魅力を伝えています。



■校庭の桜を観察する
北小岩小学校の子供たちと伊藤房代さん



■桜の根を守るために花壇づくりをする
篠崎桜を守る会のみなさん

「えどがわ桜守」への参加は下記まで(区外の方も可)
江戸川区環境部水とみどりの課調整係／TEL.03-5662-0320

見ごろ(東京)

	3月 上旬	3月 中旬	3月 下旬	4月 上旬	4月 中旬	4月 下旬
① 河津桜 (かわづざくら)						
② 寒緋桜 (かんひざくら)						
③ 江戸彼岸[向野] (えどひがん・むかいの)						
④ 紅枝垂 (べにしだれ)						
⑤ 染井吉野 (そめいよしの)						
⑥ 大島桜 (おおしまざくら)						
⑦ 山桜 (やまざくら)						
⑧ 普賢象 (ふげんぞう)						
⑨ 関山 (かんざん)						
⑩ 御衣黄 (ぎょいこう)						

※天候によって開花の時期は前後する場合があります。

開花に関する情報は、桜開花予想【2023】ウェザーニュース(<https://weathernews.jp/>)でご覧になります。

■引用・参考文献等

「江戸川区史」 江戸川区(1976)

「理想のまちづくり半世紀の航跡 江戸川区政 50年史」江戸川区(2001)

「日本の桜」 勝木俊雄 株式会社学習研究社(2001)

「新日本の桜」 大場秀章 川崎哲也 田中秀明 株式会社山と渓谷社(2007)

「サクラハンドブック」 大原隆明 株式会社文一総合出版(2009)

「都立公園ガイド」 2021～2022 東京都(2021)

「桜図鑑」 公益財団法人日本花の会(2022)



桜図鑑

■画像協力

公益財団法人日本花の会

江戸川区の情報を発信しています。

江戸川区ウェブサイト

<https://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

各種手続きのご案内、申請書などの
ダウンロードサービス、詳細地図も
確認できる施設の案内、区内各地で
行われるイベントなど、江戸川区の
各種情報や魅力をお届けしています。



情報を選んで受け取れる

LINE公式アカウント

<https://lin.ee/bPOjBqb>



写真で江戸川区の“今”的魅力を発信

インスタグラム

https://www.instagram.com/edogawa_city/



江戸ッキーインスタグラム
公園や花の
見頃情報はこちら



みなさまにお伝えしたい区の情報を発信

ツイッター

<https://lin.ee/bPOjBqb>



区の魅力やイベント情報を発信

フェイスブック

<https://www.facebook.com/city.edogawa.tokyo/>



桜に関するお問い合わせ

江戸川区立公園	江戸川区環境部水とみどりの課調整係	TEL.03-5662-0320
都立大島小松川公園	公園サービスセンター	TEL.03-3636-9365
都立宇喜田公園	〃	同上
都立篠崎公園	〃	TEL.03-3670-4080
都立葛西臨海公園	〃	TEL.03-5696-1331

●令和5年2月発行

■制作／公益財団法人 えどがわ環境財団

〒132-0031 江戸川区松島1-44-12 KTパークビル
TEL.03-5662-5542 <http://www.edogawa-kankyozaidan.jp/>

